



須田っ子 第28号

学校教育目標「進んで心やからだをすこやかにする子」SA・SU・GA・DA

雪だるま 消えても残る 思い出が

校長

1月も今日で終わりです。明日からは2月。5年生は、六送会に向けて、計画を立て、代表委員会でその内容についての意見や質問などを受けていました。6年生は小学校生活を締めくくるときの活動を話し合っています。それぞれの学年が次の学年に向けて、活動を進め始めました。創立150周年の今年度もいよいよ終わりを迎えようとしています。1月終わりの全校集会では、次のような話をしました。

毎日学校でいろいろな学習、経験をしていると思います。次のステージへの準備はできていのでしょうか。勉強が分からなくなってきた、できないとそこで止まっている人はいないでしょうか。「分からない」、「できない」と、考えることを止めてしまわずに、どうしたら解決できるかを問い続けましょう。

昨年の今頃は北京オリンピック、パラリンピックで盛り上がっていました。新潟県出身の平野歩夢選手は、2大会連続で銀メダルというすごい記録を残していましたが、それで満足せず、けがを乗り越えて3回目のオリンピックに出場し、金メダルをとりました。素晴らしい演技でしたが、そこに至るまでは何度も失敗を経験したに違いありません。そのたびに、どうすればいいかを考え続け、再び練習に臨んだことが金メダルにつながったのだと思います。

皆さんは、今の学年になったときに立てた目標は覚えていますか？

3学期の目標は今のところどうでしょうか？

人間の脳は、目標や夢をもったときに、それを達成しようと動き出すのだそうです。そして、目標を達成する人に共通しているのは、「継続」する力と「進化」する力だそうです。

皆さんもそのような力を毎日の学習や生活の中で育てていきましょう。

最初の俳句は、小学生が作った俳句です。雪だるまはやがて消えてしまうけど、そのときに一緒に作った思い出や経験は自分の中に残るといえるものです。皆さんは、どんなことを考えましたか。

古代ギリシアの哲学者アリストテレスがこの俳句と同じような言葉を残しています。

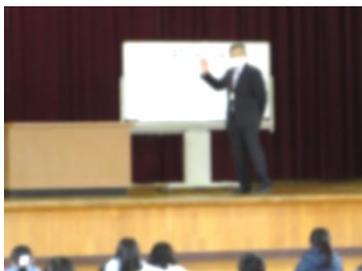
努力して結果が出ると、自信になる。

努力せず結果が出ると、傲（おご）りになる。

努力せず結果も出ないと、後悔が残る。

努力して結果が出ないとしても、経験が残る。

みんなが自分の立てた目標が達成できるといいですね。そのためには、健康でいなければなりません。2月も「早寝、早起き」「うがい、手洗い」「運動」など、体調管理をしっかりととして、元気に生活できるようにしましょう。



目標といえば大なわ大会



ひまわり班で目標回数を決めました



実際に跳んでみました

健やかな体づくり

1 運動能力：体育や運動が好きと答える子供を多くし、運動能力を高め、進んで運動する習慣を身に付けさせる。

(1) 評価方法：授業を通して、体力向上が見られる子供

(1学期) 体力テスト (2学期) マラソン (3学期) なわ跳び

A：昨年度あるいは前に比べて100%向上

B：80%以上 C：Bに満たない

(2) 現在の評価：B (評価は、体力テストが昨年度より記録が1.1倍以上の割合、マラソンがシャトルランの記録の伸びや昨年度の記録との比較で出しています。)

体力テスト (県の平均との比較で課題のある種目) ※参考

1年生：女子のシャトルラン 2年生：男子の上体起こし 3年生：男子のボール投げ

4年生：男子女子の上体起こし、男子のボール投げ、女子のシャトルラン

5年生：なし 6年生：女子のシャトルラン

※男子48種目中、県より低い(4種目)、ほぼ同じ(25種目)、県より高い(19種目)

特に、長座体前屈が高い

※女子48種目中、県より低い(4種目)、ほぼ同じ(34種目)、県より高い(10種目)

シャトルランが低く、あとはほぼ県平均と同じ

マラソン大会 (昨年度の記録との比較) ※タイム(秒) ÷ 距離 = 1m進む時間で比較

男子 マラソン大会に参加した30人中、16人が向上し、14人が同程度

女子 マラソン大会に参加した(途中棄権を除く)31人中、14人が向上し、17人が同程度

※1年生は昨年度と比較できないので比較の中には入れていない

(3) 評価方法：「体育が好き」、「運動が好き」、「体育でできるようになったことがある」と答える子供の割合

A：80%以上 B：60%以上 C：Bに満たない

(4) 現在の評価：A (「体育が好き」88.7%、「運動が好き」92.3%、「体育でできるようになったことがある」97.2%)

2 時間編集力：見通しをもって時間を使い、規則正しい生活を送る。

(1) 評価方法：「家に帰ってから、寝るまでの時間を上手に使っている」と答える子供の割合

A：80%以上 B：70%以上 C：Bに満たない

(2) 現在の評価：B (全体では、87.3%。しかし、学年で見ると、4つの学年が達成しているが、2つの学年が達成していない。)

3 取組内容

(1) 準備運動 (なわ跳びやラジオ体操など)



ボール投げ



幅とび着地の練習



動物歩きで体幹を鍛える



なわ跳び
 (2) がんばりタイムの様子



ラジオ体操



鉄棒で逆さ感覚を養う



ひまわり班で、多様な運動に取り組むことで、バランスのとれた体力を養うためのがんばりタイム。今年度は、体力テストに向けた取組、マラソン大会に向けた取組、なわ跳び大会に向けた取組だけでなく、ダンスも取り入れました。

(3) スポーツ活動の充実



講師によるダンス教室



講師によるタグラグビー



ボッチャ



鬼ごっこやいろいろなスタートによる短距離走



ひまわり班遊び



ひまわり班での体カテスト



スポーツクラブ



親善陸上大会の練習



ダンスを工夫する活動



5月の全校集会脱力の練習



全校集会で短なわ

(4) 生活習慣と食習慣に関連した授業 (指導)



加茂暁星高等学校の先生による「生活習慣」の出前授業



学校歯科医による歯周病予防講座



歯科衛生士による歯みがき教室



(5) 職員研修では、「救急法講習会」と「食物アレルギー研修」を行いました。